

庁内共有サービス

要件定義				
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
基本事項	サービス提供環境	機器環境	職員・管理者の操作機器環境として、指定する機器環境に対応すること。	一般的なパソコン等が有する基本的な機能のみで動作が可能であるものとする。 発注者で保有する端末は以下のとおり。 ・CPU Intel Core i3 1215U 以上 ・メモリ：8GB ・HDD SSD 256GB ・OS Windows11 以上
		ネットワーク環境	サービスを提供するネットワーク環境及び通信経路の暗号化について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やネットワークセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	利用者にサービスを提供するネットワーク環境はLGWAN接続系とすること。 クライアントパソコンが利用するLGWAN接続系のネットワークの回線速度は以下のとおり。 ・庁内：100Mbps (Best effort)
		データ管理	データのバックアップに関して指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	日本国の法律が及ぶ範囲にシステム環境並びにバックアップデータを配置すること。 データのバックアップの要件は、以下のとおりとする。 ・本番環境が搭載されているサーバとは異なる環境にバックアップ取得すること。 ・日時、週次等で複数世代分取得可能とすること。 ・搭載するレイヤ数に制限がないこと。 ※提案する環境が本内容と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。
		サービス提供時間	指定する時間帯でサービスが利用可能とすること。	原則、24時間365日利用可能とすること。 システムの稼働率は99.5%以上であること。 ただし、保守等の予定された停止については、この限りではない。
	ライセンス数	職員ライセンス	職員アカウントライセンスが必要となる場合は、指定する要件に対応すること。	ライセンス数に制限がないこと。
	デザイン・操作性	デザイン・操作性	表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであること。また、職員にとって、わかりやすい操作性が確保されていること。	—
		アクセシビリティ	アクセシビリティに配慮したデザインであること。	「JIS X8341-3：2016」が規定する「レベルAA」に準拠するなどアクセシビリティに配慮したデザインであること。
	情報セキュリティ	システムログ	エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要なログ情報を取得すること。	—
		アクセス・操作ログ	管理システムのアクセスログ・操作ログを取得すること。	—
		不正プログラム対策	システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウイルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないよう対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと。 システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること。	—
	データ移行	—	現行システム（サービス）で保有するデータを、新システム（サービス）の初期データとして移行（登録）すること。	—
	サービス終了時・契約満了時等の対応	保有データの提供	サービス開始後に利用者が入力した情報及び発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報（発注者が提供を希望する情報）については、契約終了時に全て抽出し発注者に提供可能とすること。	—
保有データの消去等		サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、発注者が提供を希望する保有データを提供ののち、速やかにシステムから消去すること。消去においては、復元不可能な状態にすること。	データ消去後に、当該データを保存していた記憶装置の物理的破壊を行うとともに、そのエビデンスを提出すること。	
問い合わせ機能	—	問い合わせ方法に関する情報が掲載できること。	—	

	統計機能	—	システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計できること。	定期及び任意で集計するデータは次のとおりとする。 延べ利用回数、Webページビュー数、機能毎の利用数など
	関係法規制への対応	—	サービスの稼働、運用・提供に係る関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること。	—
資格管理	管理側アカウント管理	管理情報	職員用アカウントを登録できること。	職員用アカウント(システム管理者及びコンテンツ管理者)を登録できること。 以下のユーザ管理に対応すること。 ・IDとパスワードによるユーザ認証 ・ユーザ毎の操作権限設定(閲覧、編集等)ができること。
		アカウント設定方法・認証方法	登録できるユーザー数は指定のとおりとすること。	登録できるユーザー数に制限のないこと。
			管理者によるパスワードのリセット(又は再設定)ができること。	—
		アクセス制御	職員アカウントは、所属ごとなどでグループ設定でき、各グループごとに利用可能な情報の権限設定を行えること。	—

■機能要件

基本条件	地図の種類・ライセンス		システムで使用する地図の種類、必要なライセンス数(同時接続数)は指定のとおりとすること。	ライセンス数に制限がないこと。
職員向け機能	トップページ	トップページ等	職員向けトップページを設置する。	—
	地図表示機能	背景図	地形図、航空写真、背景用民間地図等を背景図として表示できること。また、複数の背景図の切り替えができること。	—
			地形図、背景用民間地図等の元データがベクタレイヤの背景図については、タイル画像化して表示できること。	—
		凡例機能	表示中のアイコン等に対する凡例を表示し、表示・非表示の切り替えができること。	—
		地図表示	表示デバイスの位置情報を利用し、現在地を表示できること。	—
			表示画面中心に中心を表すマークの表示・非表示切替ができること。	—
			表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示できること。	—
			異なる施設情報、地図コンテンツ及び背景図を選択した2種類の地図を同一画面内に並べて表示できること。	—
			並べて表示した地図について、拡大縮小や移動等の操作を連動できること。	—
			施設情報や地図コンテンツと背景図を重ね合わせて地図に表示できること。	—
			背景図に対し、アイコンなどの表示項目の透過度が設定可能であること。	—
			表示している地図の内容を表示できるURLを表示できること。	—
			ハッチングパターンは縦・横・斜め(右下がり、左下がりの各方向)で設定できること。	—
		索引図表示	表示中の地図範囲を示した索引図を表示できること。また、索引図の表示・非表示の切り替えができること。	—
			索引図で指定した場所に地図表示を移動できること。	—
		主題情報・シンボル情報	図形情報に対応するポイント(点)、ライン(線)、ポリゴン(面)を表示できること。	—
			図形(アイコンシンボル、線、面)の表示設定は、複数色、複数種類から選択できること。	—
			点レイヤと属性情報で構成されるシンボル情報を表示できること。また、点レイヤはアイコンとして表示できること。	—
			アイコンはシステム標準のものを用意し、追加できること。	—
	属性情報の値に従い、ラベルを地図上に表示できること。		—	
	属性情報の値(角度)に従い、ラベルやアイコンを回転してを地図上に表示できること。		—	
	縮尺に応じて、アイコンのサイズや形状等を変更せず、画面上で一定のサイズで表示できること。 また、ラベルやアイコンは、縮尺に応じて非表示にできること。非表示とする縮尺は、アイコンごとに設定できること。		—	
	関連ファイル	施設情報や地図コンテンツに関連ファイルを設定できること。	—	
		アイコン、線レイヤ及び面レイヤをクリックすることにより、関連ファイルを表示できること。	—	
画像ファイルについては、ダウンロードしなくとも画面上に直接画像を表示できること。		—		

	拡大縮小	表示地図の縮尺を一定割合で拡大・縮小できること。	—	
		表示地図領域内でマウス操作により矩形領域を指定し拡大できること。	—	
		レイヤごとに、表示する縮尺範囲を指定できること。	—	
		マウスホイールの操作により地図を拡大・縮小できること。	—	
		移動	マウス操作により表示地図の任意の箇所1点を指定し、指定した箇所を画面の中心に表示できること。	—
			画面上に表示されるボタン等により、地図を任意の方向に一定割合で移動できること。	—
			マウス操作により地図をつかんだようにして移動できること。	—
		URL・QR	表示した位置情報をURL出力できること。	—
	表示した位置情報の携帯電話用URLをQRコード変換して表示できること。		—	
	レイヤ管理等	レイヤ表示等	線レイヤ及び面レイヤと属性情報で構成される地図コンテンツを表示できること。	—
			レイヤ単位及び分類単位で表示・非表示の切り替えができること。	—
	属性機能	属性情報設定	テキスト情報などを属性情報としてアイコン、線レイヤ及び面レイヤと関連付けて設定できること。（事業者による対応でもよい。）	—
		属性情報表示	地図上のアイコン等を選択することで、属性情報を表示できること。	—
		属性一覧	地図上の地物の属性一覧を表示できること。	—
		属性検索	属性一覧画面から地物を検索できること。	—
		属性データ型	属性情報として以下のデータ型を設定できること。 数値、文字列など	—
	検索機能	住所検索	住所情報による地図検索ができること。	—
			住所の表記は、全角、半角および英数字、漢数字、日本語表記、「一」「一（長音）」による表示等、想定される住所表記に対して対応できること。	—
		目標物検索	目標物による地図検索ができること。	—
			キーワード入力による地図検索ができること。キーワードは文字の部分一致で検索できること。	—
リスト選択による地図検索ができること。			—	
ルート検索		2地点間の最短経路を検索し、地図上に経路及び距離を表示できること。	—	
座標検索	経度・緯度を指定して位置を検索できること。	—		
	地図の任意地点の経度・緯度を表示できること。	—		
印刷・出力	印刷	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを印刷できること。属性情報や凡例をあわせて印刷できること。	—	
		都市計画等一部の地図コンテンツについて、印刷する際の縮尺を予め指定したものに固定できること。	—	
		コピーライトや利用上の注意等、定型文を合わせて印刷できること。	—	
		都市計画等一部の地図コンテンツについて、印刷する際のレイアウトを予め指定した独自の様式に変更できること。	—	
	データ出力	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを画像ファイルとして出力できること。	—	
		CSV等で、地図に表示している地物の属性一覧を出力できること。また、出力項目等の管理が可能であること。	—	
	計測	マウス操作により選択した距離、面積の計測が地図上で行えること。	—	
		距離及び面積の計測中に縮尺の変更やスクロールができること。	—	
		計測結果が表示されている状態で、印刷や地図の画像を保存できること。	—	
作図機能	作図	地図上に一時的な図形（点・線・面等）を作成できること。	—	
		一時的な図形を含めて印刷・画像出力できること。	—	
管理機能	お知らせ機能	お知らせ、新着情報の表示	新着情報や問い合わせ先等の情報を登録でき、トップ画面等利用者にわかりやすい位置に表示できること。	—
			地図表示機能	レイヤ表示
	面レイヤは、枠線や塗りつぶし部分の種類、太さ、色、透過度等を変更できること。（事業者による対応でもよい。）	—		
	レイヤの表示順を設定できること。（事業者による対応でもよい。）	—		
レイヤの色分け表示、ラベル表示を設定できること。（事業者による対応でもよい。）	—			

グループ・ユーザー管理	ユーザー管理	ユーザ作成	ユーザ情報、グループ情報を追加・編集・削除できること。	—
		レイヤ管理	レイヤの利用権限、属性権限、情報公開レベル等を設定できること。	—
		ログ管理	システムへのログインユーザの状況の確認及び、システム操作を記録(クライアントIPアドレス、操作内容とその日時等)できること。	—
		ユーザ認証	ID・パスワードによりログインユーザを認証し、システム利用者を識別できること。	—
	既存のユーザ管理システムとの連携によりシングルログインできること。		—	
	アクセス管理	アクセス制限	ログインユーザにより、利用可能な機能及びデータを制限できること。	—
		セッション管理	システムの同時利用者を管理し、最大利用者数を制限できること。	—
		優先ログイン	特定のユーザが常にログインできること(優先ユーザの設定)。	—
タイムアウト		タイムアウト時間を設定できること。	—	
■固定資産税機能要件				—
表示	高速切替	航空写真高速切替表示	2時期の航空写真画像を高速に切替表示することで、異動箇所を把握できること。	—
検索	固定資産税検索	キーワード検索	所在地番、目標物、路線番号、状況類似番号、所有者名等の設定したキーワードで各レイヤを横断的に検索ができること。	—
		クリック検索	筆界・家屋・路線等の地物をクリックすると台帳情報およびファイリング情報、台帳帳票の出力ができること。筆については、さらに登記簿・異動通知・地積測量図の出力、公図の表示ができること。	—
		地番検索	所在地番で検索ができること。別レイヤの仮換地図・従前地番図等も横断的に検索できること。	—
		公図検索	公図番号および公図名、所在地番で公図検索ができること。	—
		家屋検索	所在地番、棟番号で家屋検索ができること。	—
異動更新	土地	分筆	筆を分筆できること。分筆について距離数値・角度・平行位置・線分の延長点・座標値(測地系の選択が可能)、地積測量図の画像を利用できること。分筆した筆の周辺の筆も編集できること。	—
		合筆	図上で選択した筆を合筆できること。	—
		課税分割	課税分割および解除できること。課税分割について、距離数値・角度・平行位置・線分の延長点・座標値(測地系選択が可能)、スキニング画像を利用できること。	—
		地番訂正	地番表示の修正、地番位置の移動修正ができること。	—
		新規筆	新規筆界線の追加ができること。	—
		筆界編集	筆界線の編集ができること。	—
	家屋	家屋新築	新築家屋が描画できること。描画の際は、距離・角度を指定した描画ができること。また、家屋評価システムのデータを取込んで家屋として配置できること。加えて、建物図面の画像ファイルを読み込んで新築家屋の描画できること。その際は画像ファイルよりベクター変換にて家屋の描画ができること。	—
		家屋滅失	家屋を滅失できること。滅失した家屋を滅失家屋として管理でき復元もできること。	—
		番号訂正	家屋番号表示の修正、位置の移動修正ができること。	—
		家屋編集	選択した家屋の図形編集ができること。	—
	路線	路線更新	路線の追加削除更新ができること。価格形成要因等の属性情報について近傍の路線を図上で選択することで複製できること。	—
	認定	画地認定	画地を構成する筆を選択すると画地番号が自動生成、または任意の番号を入力し、認定ボタンをクリックすると画地が生成されること。	—
			筆の一部を描画して画地として認定できること。一時的に画地計測を行うため仮画地認定ができること。	—
接道設定		正面路線、側方路線、二方路線等を図面上から選択する。選択した路線については路線番号、路線価、用途地区の情報が一覧に表示されること。正面路線の路線価が側方・二方路線の路線価より高くない場合はワーニングメッセージが出ること。	—	
状況類似設定		その他の宅地評価法において、該当状況類似地域を自動または図上クリックにて取得できること。	—	
角地区分設定	角地、準角地等の設定ができる。接道認定した際に自動で設定されること。	—		

画地	計測	計測方法の選択	間口、奥行、想定整形地の生成方法について選択することができる（デフォルト設定も可能）こと。	—
		間口計測	間口箇所を2点間指示することで計測できる2点間ではなく、辺に沿った計測の場合は2点間及び2点を連続して結ぶ辺を選択し計測ができること。 なお隅切点は、自動発生するものとする。	—
		奥行計測	奥行計測が可能であり、任意の点指定、図形上の間口より最奥の計測、間口からの垂線からの距離などの計測できること。	—
		想定整形地作成	間口に併せて想定整形地を自動生成、想定整形間口・奥行き計測を自動計測できること。	—
			想定整形地の生成については、間口に平行に生成する場合と蔭地割合が最も小さくなるように計測する方法等の複数パターンを選択できること。	—
		不整形補正自動計算	画地及び生成された想定整形地をもとに蔭地面積を計測、割合を自動計算できること。 また、蔭地割合をもとに不整形補正率を自動計算できること。	—
		無道路地画地計測	無道路地における近い奥行、遠い奥行を計測できること。計測パターンを複数の中から選択できること。	—
	表示・帳票データ出力	補正率表示	画地計測結果によって得られた補正率が表示できること。その宅地評価法においては、宅地の比準割合が表示できること。	—
		計測結果の表示	計測結果を一覧で表示でき、接道条件や計測結果について手動で編集できること。 また画地条件と図面を併せた帳票としても印刷出力することができること。	—
		計測結果の保存	計測結果は、土地マスターへ計測結果を反映することができ、計測した間口や奥行き、想定整形地の図形データは保存できること。	—
所要の補正	補正率算出	面積割合の取得	あらかじめ作成された所要の補正影響範囲のポリゴンデータと補正計算対象となる画地または筆界線のポリゴンデータとの重なりを面積計算し、画地または筆界線に対する影響範囲の重なる面積を計算できること。	—
		自動補正值計算	計測された面積割合に応じて、あらかじめ設定されたカテゴリから補正值を当てはめて自動で設定できること。 設定されたカテゴリは自動設定後、手動で変更することができること。	—
		筆単位の設定	所要の補正の計算対象となった画地を構成している筆単位で補正值が修正できること。 また筆情報を表示する際には、所在地番、地目、地積、課税の有無を表示することができること。	—
		手動設定	補正範囲等の面的な影響範囲による補正ではない場合で、目視確認し判断が必要となる補正設定については、手動によりカテゴリを選択して、補正值を設定することができること。	—
		評価額算出	画地計測結果および所要の補正算出結果に基づく評価額のシュミレーションができること。	—
接道点検	接道路線の表示	接道路線の表示	地図上から土地を選択して、その土地のマスター上に登録されている接道路線を土地からラインを一時的に表示して、色別に接道路線を地図上に指し示すことができること。	—
	接道土地の表示	接道土地の表示	地図上から路線を選択して、その路線を接道設定している土地をマスター上設定されている接道条件から抽出し、接道土地を接道種類別に地図上にハッチをかけて示すことができること。	—
システム連携	出力	連携ファイル出力	画地計測および所要の補正等の更新した土地マスター情報についてCSV形式で自動または手動により出力することができること。	—
	入力	連携ファイル入力	税務基幹システムから所定の場所に保存されている連携ファイル（CSV）を自動または手動により入力でき土地課税台帳の更新ができること。取込時点や更新レコードのチェックが自動でおこなえるものとし、データ時点に不整合がある場合にはエラーとして取込を自動中止できること。	—
災害対応	罹災証明発行	罹災証明発行	調査票、調査地点を入力し、罹災証明を発行できること。	—
公図	表示	公図表示	指定した公図が表示できる公図はベクトルデータ、ラスターデータ双方を対応できること。	—
	検索	公図検索	公図上の地番を検索し表示できること。 また、公図界を選択すると該当公図が表示できること。	—
	印刷	公図印刷	指定した縮尺で印刷できること。	—

台帳機能	台帳表示	土地台帳	土地課税台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。同一地番の登記簿・異動通知・公図が表示出力できること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。	—
		家屋台帳	家屋課税台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。	—
		登記簿（土地）	登記簿土地の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。	—
		登記簿（家屋）	登記簿家屋の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。	—
		異動通知（土地）	異動通知土地の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。	—
		異動通知（家屋）	異動通知家屋の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。	—
		画地台帳	画地計測結果を台帳として表示・検索・帳票出力・ファイリング・帳票連続印刷ができること。また、構成筆の情報を閲覧でき、該当筆の登記簿、異動通知、公図も閲覧できること。検索結果は、画地情報と構成筆の台帳情報それぞれ出力できること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。	—
		路線価台帳	路線価台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。	—
		標準宅地調書	標準宅地調書が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。	—
	検索	キーワード検索	キーワードを指定して各台帳間を横断的に検索ができること。検索結果に台帳情報を表示し、帳票表示および印刷できること。	—
		条件検索	土地台帳、家屋台帳、登記簿（土地・家屋）、異動通知（土地・家屋）、画地、路線、標準宅地について地番等の各種条件で検索できること。	—
		名寄せ検索	土地台帳、家屋台帳、登記簿、異動通知について所有者名等で名寄せ検索できること。	—
	編集	台帳編集	編集権限のある台帳および台帳項目について編集できること。また、コード設定している項目はコードから選択できること。	—
		図形関連付け	編集権限のある台帳および台帳項目について関連する図形と関連付け変更・追加・削除ができること。	—
		法務局CSV読込	異動通知CSV、登記事項要約書CSVを読込、登記簿および異動通知、図面のファイリングが更新できること。	—
路線マスター更新		路線マスターをCSV形式で入出力でき、時点修正率等の更新が一括でできること。	—	
ポータル	掲示板	掲示板	ユーザに知らせるべき情報を表示、編集できること。	—
		申し送り事項	情報共有機能で共有された申し送り事項が表示されること。	—
■水道機能要件				—
	検索	住所検索	指定した住所の位置を表示できること。	—
		地番検索	指定した地番の位置を表示できること。	—
		条件検索	指定レイヤの属性項目に対して、条件を設定し検索できること。	—
		検索結果出力	検索結果の一覧を(条件を絞って)データ（EXCEL形式）出力できること。	—
		検索条件の保存・呼出し	検索条件の保存、呼出しができること。	—
		検索結果強調表示	検索結果に対して強調表示の設定、表示ができること。	—
		メータ番号検索	料金データを用いたメータ番号による位置検索ができること。	—
		電話番号検索	料金データを用いた電話番号による位置検索ができること。	—
		使用者検索	料金データを用いた使用者名による位置検索ができること。	—

管路施設	参照・表示	個別参照	配水施設、給水施設の属性が参照できること。	—
		個別参照（ファイリング）	配水施設、給水施設の画像データの登録、参照できること。	—
	導送配水管登録・編集	導送配水管	導送配水管の図形・属性の登録ができること。	—
		接続配置登録	既存の導送配水管を指定して登録できること。	—
		接続自動分割	登録する管路情報では接続地点で、既設管が自動で分割されること。	—
		オフセット編集	オフセット情報を編集できること。	—
		またぎ作成	既設管をまたぐ場合に、またぎ図形を作成できること。	—
		旗揚げ	登録した情報により旗揚げ注記が作成できること。	—
	弁栓類弁登録・編集	施設登録	仕切弁・空気弁、減圧弁・消火栓等の図形及び属性が登録できること。	—
		注記作成	注記を作成できること。	—
		引き出し線	引き出し線の追加、削除ができ、旗揚げできること。	—
	給水メータ登録・編集	施設登録	給水メータの図形及び属性が登録できること。	—
		注記作成	注記を作成できること。	—
		引き出し線	引き出し線の追加、削除ができ、旗揚げできること。	—
	属性	個別編集	弁栓、導送配水管、給水管の属性編集ができること。	—
	削除	削除	弁栓、導送配水管、給水管の図形削除ができること。	—
		一括削除	弁栓、導送配水管、給水管の図形削除が一括でできること。	—
	印刷	印刷設定	印刷する縮尺・用紙サイズ・用紙方向などを設定できること。	—
		装飾設定	タイトル、方位、スケールバー、コメントなど装飾を設定できること。	—
		印刷プレビュー	印刷前にプレビュー画面で確認できること。	—
		自動分割印刷	地図上で指定した範囲を自動的に分割し、指定縮尺・用紙サイズで印刷できること。	—
		テンプレート印刷	テンプレートによるレイアウト印刷ができること。	—
		プロッタ出力	大判プロッタで出力できること。	—
CAD出力	CAD出力	CAD出力ができること。	—	
維持管理	苦情、事故	維持管理登録	苦情・事故情報の登録（ライン、ポイント、ポリゴン）ができること。	—
		維持管理編集	苦情・事故箇所（地図）の追加、編集、削除ができること。	—
		維持管理属性編集	苦情・事故内容（属性）の追加、編集、削除ができること。	—
	検索・参照	個別参照	苦情・事故データの参照ができること。	—
		検索・集計（条件入力）	苦情・事故データの検索ができること。	—
工事計画調整	工事	維持管理登録	工事情報の登録（ライン、ポイント、ポリゴン）ができること。	—
		維持管理編集	工事箇所（地図）の追加、編集、削除ができること。	—
		維持管理属性編集	工事内容（属性）の追加、編集、削除ができること。	—
	検索・参照	個別参照	工事データの参照ができること。	—
		検索・集計（条件入力）	工事データの検索ができること。	—
解析機能	断水検索	対象指定	断水検索する対象の配水管を地図画面で指定できること。	—
		強調結果表示	断水する配水管、メータ、消火栓を強調表示できること。	—
		操作バルブの抽出	断水するために操作が必要なバルブを抽出できること。	—
		バルブの仮設定	操作不能バルブを考慮した断水検索が実行（バルブを手動で設定）できること。	—
	断水検索	断水箇所一覧出力	断水対象管の一覧を出力できること。	—
		メータ・使用者一覧出力	断水対象メータ及び使用者の一覧を出力できること。	—
	統計集計	種別選択	導送配水管や給水装置等の種別を選択できること。	—
		対象エリア	集計対象範囲を選択できること。	—
		施設集計	対象範囲を限定せずに、整備範囲一円の集計ができること。	—
		検索結果一覧	検索結果を集計表示できること。	—
		クロス集計	集計する項目（縦、横）を設定できること。	—
		結果データの出力	集計結果をEXCELでデータ出力できること。	—
	料金	料金システム	事業者より提供される料金データ（CSV）を属性値として取込みできること。	—
		データアップロード	水道活用情報PF上のストレージにオフライン処理によるデータファイルアップロードができること。	—

オプション	小規模利用情報	データダウンロード	水道活用情報PF上のストレージにオフライン処理によりデータファイルダウンロードができること。	—
	管網解析システム	管網計算	管路・節点・水源・標高値等をもとに解析計算できること。	—
		水圧分布図表示	節点の水圧値を色で表現できること。	—
		流量・流向図表示	管路内の流量・流向を矢印で表現できること。	—
		到達時間図表示	水源からの送水が各節点へ到達するまでの時間を色表現できること。	—
		残塩濃度図表示	各節点での残塩濃度を色表現できること。	—
		混合率図表示	各水源からの送水の混合度合いを色表現できること。	—
		需要量変更	モデル全体の需要量を一律に変更できること。	—
		濁水予測	濁水発生する可能性のある場所を特定できること。	—
		濁水時間変動	濁水範囲の広がりを時間ごとに予測できること。	—
		モデル編集	管路、弁栓、水源等の追加・削除・移動・設定変更を行えること。	—
	モデル比較	条件の異なる2モデルを並列表示できること。	—	
	出力	各図表示の画像・紙出力ができること。	—	
	施設台帳管理	施設平面図表示	施設平面図、フロー図が表示できること。	—
	システム	調書管理機能	施設・設備・機器ごとに分類した施設台帳・維持管理調書の管理ができること。	—
ファイリング機能		施設・設備・機器ごとに分類したファイリング資料の管理ができること。	—	
維持管理機能		点検時等の維持管理情報の管理ができること。	—	
機器の仕様管理		機器の詳細仕様の管理ができること。	—	
世代管理		機器の世代管理ができること。	—	
■下水道機能要件				—
検索	住所検索	指定した住所の位置を表示できること。	—	
	目標物検索	指定した目標物名の位置を表示できること。	—	
	地番検索	指定した地番の位置を表示できること。	—	
	条件検索	指定レイヤの属性項目に対して、条件を設定し検索できること。	—	
	検索結果出力	検索結果の一覧を(条件を絞って)データ(CSVもしくはEXCEL形式)を出力できること。	—	
	CSV検索	CSVデータを読み込んで検索できること。	—	
	検索条件の保存・呼出し	検索条件の保存、呼出しができること。	—	
	検索結果バッファ強調表示	検索結果に対して強調表示の設定、表示ができること。	—	
	土被り検索	任意箇所、指定した箇所の土被りの数値を表示できること。	—	
	参照・表示	個別参照	人孔、管渠、樹の図形又はラベルをクリックし属性を参照できること。	—
個別参照(ファイリング)		人孔、管渠、樹の画像データを登録、参照できること。	—	
切替表示		地図を切り替え表示できること。	—	
人孔登録・編集	人孔登録	人孔を登録できること。	—	
	割込配置登録	登録済の管渠に人孔を割り込みして登録できること。	—	
	オフセット登録	オフセット数値(1点~4点)を基に登録できること。	—	
	距離配置登録	下流人孔からの距離で登録できること。	—	
	人孔注記移動	人孔注記を移動できること。	—	
	人孔移動	人孔図形を移動できること。	—	
管渠登録・編集	人孔オフセット	人孔オフセットの登録、削除、値編集、移動ができること。	—	
	管渠登録	管渠を登録できること。	—	
	管渠注記移動	管渠注記を移動できること。	—	
公共樹取付管登録・編集	管渠引き出し線	管渠引き出し線の追加、削除ができること。	—	
	樹取付管登録	樹取付管を登録できること。	—	
	追加距離登録	追加距離を入力して登録できること。	—	
属性	樹登録	樹単独を登録できること。	—	
	樹取付管移動	樹取付管図形を移動できること。	—	
	個別編集	人孔、管渠、樹の属性データを編集できること。	—	
削除	属性一括更新	人孔、管渠、樹の属性データを一括で編集できること。	—	
	削除	人孔、管渠、樹の図形データを削除できること。	—	
ラスタータ取込	一括削除	人孔、管渠、樹の図形データを一括削除できること。	—	
	ラスタータ取込	ラスタータ画像(JPG等)を取り込み標定等ができること。	—	
登録補助	データ引継	登録した属性データが同じ施設を登録した際に引き継がれること。	—	
	自動計算機能	勾配、土被り、人孔深等の数値が自動で計算できること。	—	

管路施設		undo/redo機能	下水道施設編集登録時に戻る、進むができること。	—	
	データチェック	ネットワーク検査 (属性)	下水道施設の属性キーの関連性が保たれているか検査できること。	—	
		ネットワーク検査 (図形)	下水道施設図形の接続がされているか検査できること。	—	
		コード属性検査	設定されている以外のコードがあるか検査できること。	—	
		管渠延長検査	図形上の管渠延長と属性上の管渠延長の差異を検査できること。	—	
		管底高逆勾配検査	管渠間の管底高逆勾配を検査できること。	—	
		管底高逆勾配検査 (人孔間)	人孔間の管底高逆勾配を検査できること。	—	
		土被り検査	土被りの異常数値を検査できること。	—	
		人孔深検査	人孔深の異常数値を検査できること。	—	
		エラー範囲設定	各種検査機能にエラー範囲を設定できること。	—	
		エラー除外設定	潰せないエラー等をOKエラーとして除外できること。	—	
		エラー出力	エラー一覧を出力できること。	—	
	印刷	印刷設定	印刷する縮尺・用紙サイズ・用紙向き等を設定できること。	—	
		装飾設定	タイトル、方位、スケールバー、コメント、凡例等の装飾を設定できること。	—	
		印刷プレビュー	印刷前にプレビュー画面で確認できること。	—	
		自動分割印刷	地図上で指定した範囲を自動的に分割し、指定の縮尺と用紙サイズで印刷できること。	—	
		指定図郭印刷	図郭を選択し、複数枚の図面を印刷できること。	—	
		テンプレート印刷	テンプレートによるレイアウト印刷ができること。	—	
		プロッタ出力	大判プロッタで出力できること。	—	
	CAD出力	範囲指定出力	指定した範囲のCAD出力ができること。	—	
	縦横断面図	縦断面図作成	指定した施設の縦断面図を作成、印刷、CAD出力ができること。	—	
		横断面図作成	指定した箇所（複数同時選択）の横断面図を作成、印刷、CAD出力ができること。	—	
		平面・縦断面図作成	指定した施設の縦断面図が作成し、平面図を貼付できること。	—	
	主題図	主題図作成	属性条件を基に主題図を作成できること。	—	
		表示設定	主題図の色、太さ、線種を設定できること。	—	
	追跡	条件保存・呼び出し	設定した条件の保存を呼び出せること。	—	
		上下流追跡	任意の施設から上下流の追跡できること。	—	
	統計	追跡結果出力	上下流追跡した結果のデータをEXCEL形式で出力できること。	—	
		クロス集計	施設属性による縦・横軸の項目設定ができ、集計やデータをExcel形式で出力できること。	—	
	コードテーブル	クロス集計 (範囲内)	指定した範囲の集計、データをExcel形式で出力できること。	—	
		追加・編集・削除	コードテーブルの追加・編集・削除できること。	—	
	排水設備	検索・参照	個別参照	排水設備・未接続データを参照できること。	—
			検索・集計	排水設備・未接続データを検索できること。	—
検索・集計 (条件入力)			排水設備・未接続データを条件を選択して検索できること。また、属性との関係はn/nで登録できること。	—	
図形 (排水設備・未接続・家屋)		排水設備登録	排水設備の図形データを登録できること。	—	
		接続追加登録	排水設備の図形データを属性1つに対して履歴として複数登録できること。また、属性との関係はn/nで登録できること。	—	
		接続削除登録	排水設備の図形データを削除できること。	—	
		未接続情報登録	未接続情報を登録できること。	—	
		家屋作成	新規の家屋を登録できること。	—	
		家屋削除	作成した家屋データを削除できること。	—	
		家屋着色	属性条件により家屋を着色できること。	—	
		移動	排水設備、未接続図形を移動できること。	—	
		削除	排水設備、未接続図形を削除できること。	—	
属性		個別属性編集	属性の追加、編集、削除できること (図形との関係はn/n)。	—	
世帯		世帯情報	マンション等の複数世帯の世帯情報を登録、削除、編集できること。	—	
指定工事店		指定工事店	指定工事店を登録、削除、編集、停止できること。	—	
検索・参照		個別参照	維持管理データを参照できること。	—	
		検索・集計 (条件入力)	維持管理データを検索できること。	—	

維持管理 (苦情・事故等)	維持管理	施設からの検索	施設から維持管理情報を検索できること。	—
		維持管理登録	維持管理図形を登録（ライン、ポイント、ポリゴン）できること。	—
		維持管理編集	維持管理図形を編集、削除できること。	—
		維持管理属性編集	維持管理属性を追加、編集、削除できること（図形とを関係は1/n）。	—
		施設個別選択	登録した維持管理図形と施設との連携を個別に選択できること。	—
		施設範囲選択	登録した維持管理図形と施設との連携を範囲を指定して選択できること。	—
		施設外部ファイル選択	登録した維持管理図形と施設との連携を外部ファイルを取り込んで選択できること。	—
出力	個別帳票作成	登録した維持管理情報から個別の帳票作成、Excel出力ができること。	—	
事業管理 (清掃・工事等)	検索・参照	個別参照	事業データを参照できること。	—
		検索・集計（条件入力）	事業データを検索できること。	—
		施設からの事業検索	施設から事業情報を検索できること。	—
	事業管理	事業登録	事業情報を登録できること。	—
		事業編集	事業情報を編集、削除できること。	—
		施設個別選択	登録した事業情報と施設との連携を個別に選択できること。	—
施設範囲選択	登録した事業情報と施設との連携を範囲を入力して選択できること。	—		
施設外部ファイル選択	登録した事業情報と施設との連携を外部ファイルを取り込んで選択できること。	—		
ストック マネジメント 対策	検索・参照	個別参照	ストックデータを参照できること。	—
		検索・集計（条件入力）	ストックデータを検索できること。	—
	TV調査票	調査票作成	TVカメラ対象施設の調査票をExcelで作成できること。	—
	TV調査	調査結果インポート	調査票をインポートできること。	—
		調査結果個別入力	取り込んだ調査票結果を個別で入力できること。	—
		調査結果編集	取り込んだ調査票結果を編集できること。	—
	人孔点検調査票	調査票作成	対象施設の点検調査票をExcelで作成できること。	—
	人孔点検調査	調査結果インポート	調査票をインポートできること。	—
		調査結果個別入力	取り込んだ調査票結果を個別で入力できること。	—
		調査結果編集	取り込んだ調査票結果を編集できること。	—
	参照	個別参照（ファイリング）	調査結果の画像データを参照できること。	—
	リスク入力	個別入力	リスク情報を個別に入力できること。	—
		範囲指定入力	リスク情報を範囲を指定して入力できること。	—
	設定	不良発生率	不良発生率を設定できること。	—
		ランク	ランクを設定できること。	—
		緊急度	緊急度を設定できること。	—
		健全度	健全度を設定できること。	—
		原因(可能性)	原因(不具合が起きる可能性)を設定できること。	—
		要因細目(可能性)	要因細目(不具合が起きる可能性)を設定できること。	—
		原因(影響度)	原因(不具合が起きた場合を影響度)を設定できること。	—
		要因細目(影響度)	要因細目(不具合が起きた場合を影響度)を設定できること。	—
	データ	緊急度計算	更新した情報を基に緊急度を計算できること。	—
		リスク再設定	更新した情報を基にリスクを計算できること。	—
出力	LCC算定用	LCC算定用をデータ出力できること。	—	
改築需要算定 (別ツール)	LCC算定機能	設定	健全度予測、更新費用等を設定できること。	—
		インポート	緊急度、健全度情報をインポートできること。	—
		改築情報結果出力	改築情報の結果をシナリオ別に出力できること（単純改築、緊急度ⅠⅡの改築、緊急度Ⅰのみの改築、予算制約による改築）。	—
		出力	シナリオ間の比較するように出力できること。	—
検索	検索・集計（条件入力）	固定資産情報を検索できること。	—	

資産管理	固定資産	資産情報参照	資産情報の参照を工事単位、及び下水道施設単位（人孔、管渠、樹取付管、人孔）で行うことができること。	—
		資産情報登録	資産情報の登録（仮登録）できること。	—
		資産情報編集	資産情報の編集、削除できること。	—
		資産情報出力	資産情報をcsv形式でデータ出力できること。	—
	除却	除却	資産情報の除却、一部除却が図形と属性のどちらからでもできること。	—
		除却取り消し	資産情報の除却、一部除却の取り消しが図形と属性のどちらからでもできること。	—
	連携	連携	下水道施設と資産情報を連携できること。	—
出力	帳票出力	固定資産台帳、固定資産明細表、長期前受金明細表、財源別固定資産明細表（明細、総括）等を出力できること。	—	
BCP （被災調査）	検索	検索	人孔、管渠の被災情報を検索できること。	—
	出力	被災調査図出力	被災調査用の調査図を出力できること。	—
		被災調査票出力	被災調査票を出力できること。	—
	被災調査票	調査結果インポート	調査票の調査結果をインポートできること。	—
	参照	個別参照	調査結果を参照できること。	—
	画像取込	GPS画像取込	座標情報を記録した画像を取り込みできること。	—
GPS画像表示		取り込んだ画像データを地図上で画像表示できること。	—	